

Tanaka[®]

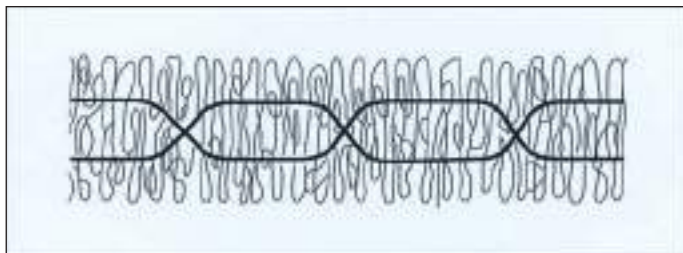


新たなる緑の大自然と人間との融合を実現する。

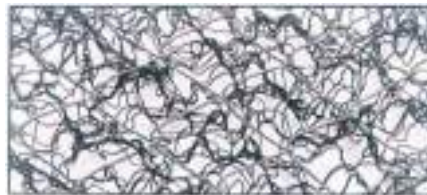
ガードンエース工法

ガードンエースとは

ポリオレフィン系を主原料とするフィラメントを熱成型加工した特殊形状マットを亜鉛メッキ金網と組み合わせ、一体化したフレキシブルな立体網状マットです。



ラス金網



亀甲金網



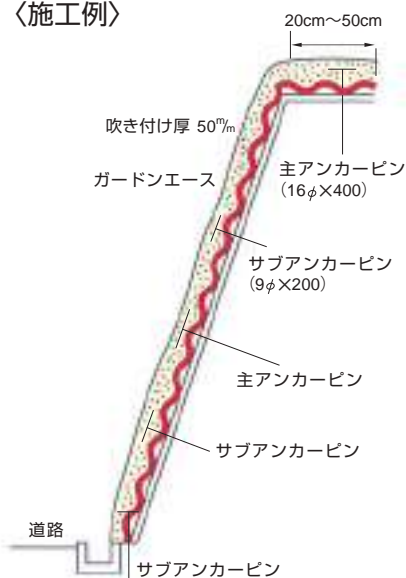
ガードンエースの規格

項目	Aタイプ	Bタイプ
厚さ	25mm	15mm
質量	400g/m ²	300g/m ²
引張強さ	30N/5cm	20N/5cm
伸び率	50%	30%
空隙率	約98.2	約97.8

金網の規格

	ラス金網	ラス金網	亀甲金網	亀甲金網
仕様	2.6φ×50×50	2.0φ×50×50	1.2φ×40×40	1.0φ×40×40

〈施工例〉



ガードンエースの特徴

空隙率が非常に大きくなっています。また金網と一体となっていますので、極めて大きな抗張力をそなえており、フレキシブルな板状の複合マットのためどのような施工面にも良くフィットし、立体的三次元構造マットが吹き付けた土壌を緊縛し、しっかりと把持しますので、客土層のエロージョン及び剥落を物理的な方法で防止することができます。

●エロージョン防止

三次元構造の網状体で物理的に客土層との絡みを作るため、急傾斜地においても降雨・凍上等による、侵食や植生基材の流出を確実に防止します。



●凍上・凍結地での土壌の安定

フィラメントと金網を一体化することにより、寒冷地での、凍上、凍結による土壌の起伏にも十分耐えられ、優れた土壌の把持効果を発揮します。



●客土の安定と根茎の把持

立体網状マットであるため、従来のラス金網や樹脂ネット単独使用よりも、客土層の安定に優れ、根茎部は植物が生育するに従って、ランダム状のフィラメントに絡み、吹付土壌を緊縛し強固な基盤となって法面を保護します。



●発根・発芽・生育の促進

フィラメントが立体的に、またランダムに絡み合って構成されることで、土壌との絡みの中で空気層ができ、エアレーションの効果がアップし、植物の根は呼吸し、根の活性が高まります。





本社・工場 〒595-0013 大阪府泉大津市宮町12番23号
TEL.0725-32-5381 FAX.0725-32-2605

営業企画室 〒541-0042 大阪市中央区今橋4-3-6 淀屋橋NAOビル4F
TEL.06-6228-3070 FAX.06-6228-3071

札幌営業所 〒060-0003 札幌市中央区北三条西3-1-25 メットライフ札幌北三条ビル7F
TEL.011-232-5241 FAX.011-232-3880

仙台営業所 〒981-1106 仙台市太白区柳生2-25-6
TEL.022-242-0810 FAX.022-242-7414

東京営業所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-16-7 ANNI東日本橋ビル8F
TEL.03-3861-1371 FAX.03-3861-1372

名古屋営業所 〒461-0001 名古屋市東区泉1-1-35 ハイエスト久屋4F
TEL.052-959-2601 FAX.052-959-2603

大阪営業所 〒550-0014 大阪市西区北堀江1-5-2 四ツ橋新興産ビル11F
TEL.06-6536-2751 FAX.06-6536-2752

広島営業所 〒730-0801 広島市中区寺町5-27 パークヒルズ城南302
TEL.082-532-7795 FAX.082-292-2033

福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-14-25 新幹線ビル2号館2F
TEL.092-471-5252 FAX.092-471-5266

お問い合わせは…